2014年事業計画書　部門　**じらふ泉北放課後デイ**
泉北ヘルパー
泉北就労移行支援　記入者　原田　徹

1 2013年度の事業総括

	事業	内容
成果		放課後デイサービスに関しては、上半期の前半に少し利用率が伸び悩んだものの、夏休み以降順調に利用率を伸ばし、下半期からは利用率90％以上を保てるようになった。主任不在の中、副主任の別所はよく耐えたと思われる。ただし、ヘルパー部門は手が回らず、開店休業状態となっており、人員配置をしていることからも何らかの手立てが必要であると考えられる。経験の浅いスタッフしかおらず、質量ともにまだまだ不十分であるが、利用者の反応は良く、経験あるスタッフが産休から戻ってくることもあり、来年度の巻き返しに期待したい。
課題		ヘルパー部門の正常化が最大の課題である。未経験者が始めるため、ある程度の猶予は必要ではあるが、住吉の本体と連携し、早急な体制づくりに努めたい。また実践内容の質の向上及びスタッフの自己研鑽の意識向上が今後の課題である。

2 2014年度の事業目標

主課題	繋がりのある支援体制に確立

項目	内容
	①　放課後等デイ　ヘルパー　就労移行の各部門の安定運営 ②　利用者の生活スタイルの応じたサービス提供 ③　繋がりのある支援のスタッフへの意識付け

3 月別事業計画

月	事業・行事等	会議	研修計画（内部・外部）
6	就労移行開所		
7	ヘルパー部門再開届		
8	放デイ　キャンプ		